



災害発生時の適切な行動について

令和6年1月1日に最大震度7を観測した令和6年能登半島地震は、家屋倒壊や土砂災害、津波などにより死者が200人を超えるなど、甚大な被害を及ぼしています。災害はいつ、どこで発生するか分かりません。いざという時のために日頃から備えを万全にしておきましょう。

今回は「警戒レベル」についてお話ししますが、皆さんはこの言葉をご存じでしょうか。警戒レベルとは、災害の危険性や今取るべき行動を直観的に理解できるように5段階で示す情報のことです。

＜災害に関する警戒レベルについて＞

レベル5 緊急安全確保	すでに安全な避難ができず、命が危険な状況です。
レベル4 避難指示	全員速やかに危険な場所から避難しましょう。
レベル3 高齢者等避難	避難に時間のかかる高齢者や障がいのある人は危険な場所から避難しましょう。
レベル2 大雨・洪水・高潮注意報	自らの避難行動を確認しましょう。
レベル1 早期注意報	災害への心構えを高めましょう。

救急出場状況

(1月分)

交通事故	4件(2人)
労働災害	1件(1人)
一般負傷	17件(17人)
自損行為	1件(1人)
急病	18件(13人)
その他	1件(0人)
1月計	42件(34人)
累計	42件(34人)

※()内は搬送人員



野生動物対策の状況

農林課林業振興室
野生鳥獣専門員
56-2174

エゾシカ

冬から春に向けて、山の南向き斜面や川沿いで食べ物を探すシカをよく見るようになりました。木の皮や枝先、地面が出れば草の葉や根を食べているようです。毎年のことですが、力尽きて死ぬ子シカが散見されます。村内で成獣の自然死亡はなかなか目にしませんが、生存個体の削壊はさほどでなく、割と余裕があるのかもしれない。捕獲は駆除・狩猟ともに前年度よりやや少なめながらおむね堅調です。



枝を食む1歳雌
2月7日ニニウ

ヒグマ

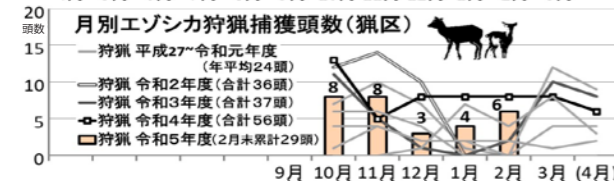
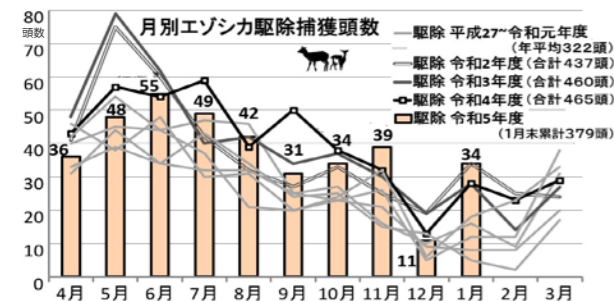
2月半ばの異常な暖気で、早い出現を心配された方も多いと思います。2月22日現在、まだ活動情報を得ていません。もとより気温や融雪と冬眠明けの関係は不明ではありますが、いずれにしても3月は普通の活動開始時期なので、山野ではヒグマの足跡やシカ死骸に注意し、遭遇回避に努めましょう。

今期のヒグマミーティングは1月27日に実施し、大勢の方にご参加いただきました。次号や村ホームページで改めて報告いたします。

◆ 猟区の入猟対応について ◆

当期のガイド付きシカ猟は、研修事業と合わせて2月末まで分として20回41日実施しました。4月15日まで実施予定です。

占冠村猟区は設置から10年目を迎えました。この間、管理者である村が狩猟の計画と実施を担う猟区ならではの体制で、村で暮らす皆さまの安全と安心、村を訪れる狩猟者の活動の充実、持続的なシカ捕獲による食害抑制、さらに狩猟関連の普及教育などを積み重ねてきました。法律に定める設定の有効期間は10年なので、再度設定の取り組みを次年度に向けたいと考えています。より良いあり方をめざし、皆さまのご意見をお待ちしております。また所有地に係る同意確認も改めてお願いする予定です。



つながり

令和5年度が終わりを迎えました。11月から1月にかけての3カ月間、大きな行事がありました。

11月9日には清流大学との「ふれあい授業」を行うことができました。生徒たちは大学生の皆さん約15人とともに、美術(1年)では「カード作り」、書写(2年)では「来年の抱負を書こう」、そして国語(3年)では「言葉の説明ゲーム」という内容で授業に参加しました。世代を越えた交流活動を通して、普段の授業とは異なる学びを深める良い機会になりました。



11月20日、「占冠村CS(コミュニティ・スクール)議会」が開催されました。従来通り、トナム学校の生徒との合同授業として行われました。昨年度は「村のごみ問題」について議論しましたが、今年度は、「議会体験」をテーマに9月の議会傍聴に始まり、10月から準備を進めました。本校の生徒は5つのテーマに分かれ、議員の協力を得ながら知識を深め、課題に取り組みながら一般質問に向けての準備を行いました。本番では、しっかりとした質問を行うことができました。地域の将来について深く考える重要な機会となりました。

1月4日から14日にかけて、アスペン市への短期留学事業が実施されました。今年度は、アスペン市との姉妹都市提携30周年記念事業が行われた特筆すべき節目でもありました。アスペン市では、よさこいソーランを披露するなど、異文化交流に貢献しました。事業に参加した生徒はそれぞれ「日常生活」「学校」「気候」「ベジタリアン」「飲み物」という5つのテーマに分かれ



報告会で発表しました。異国の文化を肌で感じ貴重な経験を積むことができたことに感謝いたします。

令和6年度に向けて、小中一貫校として中央小学校と、また占冠学園としてトナム学校との連携を強めながら、生徒にとってより充実した教育活動を展開していきたいと考えています。



こちら駐在所です

占冠駐在所
56-2110

令和6年度(第1回)北海道警察官採用試験のご案内

警察官の仕事には交番勤務や犯罪捜査、防犯活動、交通指導取り締まり、災害救助等多岐にわたり、特技や資格がある方はもちろん、どんな方でも自身の個性を生かすことができます。

受験資格

- ▶学歴 A区分: 学校教育法による大学(短期大学を除く)等を卒業した者
B区分: A区分以外の者 ※学校教育法による高等学校に在学中の者を除く
- ▶年齢 平成4年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者

採用予定人数

- 男性: A区分 140人程度、B区分 40人程度 (250人程度)
- 女性: A区分 50人程度、B区分 20人程度

試験日程

- 受付期間: 3月1日(金)~3月29日(金)
- 第1次試験: 4月28日(日)
- 第2次試験: 6月上旬~6月中旬
- 最終合格発表: 7月19日(金)(予定)
- 採用予定日: 令和7年4月1日以降
- ※卒業見込者以外は、令和6年10月1日に採用となる場合があります。